

# 原料費調整制度に基づく2024年11月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1 m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。なお、酷暑乗り切り緊急支援期間のため、政府の支援による10.0円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2024年6月から2024年8月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
3ヵ月の平均原料価格			→ 反映				
			→ 反映				
			→ 反映				
			→ 反映				

○2024年11月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1 m <sup>3</sup> あたり)	
			2024年10月検針分	2024年11月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	213.00 円	221.08 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	203.53 円	211.61 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	194.21 円	202.29 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2024年6月から2024年8月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	94,610 円/トン (10 円未満四捨五入)
2024年6月から2024年8月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	94,820 円/トン (10 円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 94,610 円/トン×0.9748 +94,820 円/トン×0.0404	<b>96,060 円/トン</b> (10 円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	96,060 円 - 54,690 円 = <b>41,300 円/トン</b> (100 円未満切り捨て)
原料価格 1 トンにつき 100 円変動した場合のガス料金 1 m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.075 円
<b>酷暑乗り切り緊急支援による値引き単価(1 m<sup>3</sup>あたり)*</b>	<b>-10.0 円</b> (税込)
2024年11月分検針の調整額(1 m <sup>3</sup> あたり)	41,300 円×0.075 円÷100×1.10=34.07 円 (小数点第3位切り捨て) <b>34.07 円 - 10.0 円 = 24.07 円</b> (税込)
2024年10月分検針の調整額(1 m <sup>3</sup> あたり)	15.99 円 (税込)
(11月分)対(10月分)増減(1 m <sup>3</sup> あたり)	<b>+ 8.08 円</b> (税込)

2024年11月分の単位料金を1 m<sup>3</sup>あたり 24.07 円 (税込) 調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2024年10月分料金	2024年11月分料金	影響額
20 m <sup>3</sup>	4,961 円	5,123 円	162 円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)